

アジア政経学会 2015年度第7回理事会 議事録

1. 日時：2016年3月26日（土） 15:10～17:50
2. 会場：東京大学本郷キャンパス赤門総合研究棟5階549室
3. 理事総数：17（定足数13） 監事総数：1（定足数1）
4. 参加者：

出席者（理事17名、監事1名）：青山、大西、加茂、川島、川中、倉田、巖、佐藤、澤田、清水、園田、竹中、永井、中岡、松田、丸川、渡邊（以上理事）、山本監事
欠席者（理事7名、監事1名）：阿古、磯崎、梶谷、高橋、田村、中溝、三重野（以上理事）、大橋監事

5. 議長：丸川理事長

6. 議事

15時10分に丸川理事長が議長席に着き、開会を宣言、倉田理事から、本日の理事欠席者が7名、監事欠席者が1名にて、定足数を満たしているため、本理事会は有効に成立する旨の報告があった。その後、議案の審議に入った。

審議事項

1. 2016年度事業計画について

丸川理事長より配布資料1に基づき2016年度事業計画につき報告され、満場異議なく承認された。

2. 2016年度予算案について

渡邊理事の作成した予算案の修正案につき丸川理事長より報告され、同案を本法人の予算案として満場異議なく承認した。

3. 優秀論文賞の選考について

欠席の高橋理事から配布資料2に基づき書面での報告がなされ、倉田理事がこれを代読した。選考委員会、選考対象論文については満場異議なく承認された。選考スケジュールについては、理事会による承認プロセスについて高橋理事に再検討を依頼することが決議された。

4. 入会者・再入会者・復会者・休会者・会費優待者の承認

欠席の阿古理事から配布資料（要回収）に基づき書面での報告がなされ、倉田理事がこれを代読した。入会希望者については満場異議なく承認された。退会候補者である会費滞納者22名については、理事による督促結果を待った上で、退会とすることが承認された。住所不明者兼退会検討候補者については継続審議とした。

5. International Institute for Asian Studies (IIAS)との協力について

丸川理事長より、オランダ・ライデンの International Institute for Asian Studies (IIAS) の所長のペイカム氏からアジア政経学会に下記 2 点の要請があったことが報告された。(1) ICAS(International Convention of Asian Scholars)への参加について、(2) Book Prize について。

審議の結果、(1) については日程的に都合のつく会員がセッションを組む方向で検討を進めることが承認された。(2) については、学会としての海外展開の方針も含めて継続審議とした。

6. 春季大会運営概要について

佐藤理事より配布資料 3 に基づき、春季大会運営の準備状況につき報告され、満場異議なく承認された。

7. 2016 年度春季大会プログラムについて

川中理事より配布資料 4 に基づき、春季大会プログラム案が報告された。司会者未定の自由論題について、協力が要請された。

川島理事より配布資料 5 に基づき、企画委員会企画について報告され、満場異議なく承認された。

8. 「樫山セミナー」について

加茂理事より配布資料 6 に基づき、2016 年 6 月 19 日 (日) に開催される「樫山セミナー」の会議名称、趣旨、招聘研究者、会議形式、登壇者 (司会、報告、討論) 等について報告された。満場異議なく承認された。

9. BACS(British Association for China Studies)との連携の件

加茂理事より、樫山セミナーに BACS から 2 名を招待する費用に関し、先方より下記の提案があったことが報告された。すなわち、9 月にロンドンで BACS が主宰する国際会議にアジア政経学会から 2 名派遣し、航空運賃は参加者負担、現地滞在費は主催者負担として、これを樫山セミナーにも適用する。審議の結果、提案のとおり加茂理事が準備をすすめることが承認された。

10. 香港研究学院への協力について

倉田理事より配布資料 7,8,9,10 に基づき、香港研究学院からの協力要請につき報告された。(1) サマースクールの周知の協力については承認され、倉田理事から学会 HP の告知板に依頼することとなった。(2) 相互協力協定の締結については、継続審議とした。

1 1. ホームページ上の広告掲載について

欠席の阿古理事から配布資料 11 に基づき、クリムゾンインタラクティブ社からの広告掲載の申し出について書面で報告がなされ、丸川理事長がこれを代読した。審議を継続することが確認された。

1 2. 編集委員会からの報告と提案

欠席の中溝理事から配布資料 12 に基づき書面での報告がなされ、巖理事がこれを代読した。(1) インターネット上の資料の引用が増加している実態に対応するため、執筆要領の修正案が提起された。(2) 特集企画を査読論文と同等に扱うことが提案された。

(1) については、英語日付をイギリス式にするかアメリカ式にするかの判断は編集委員会に委ねることとし、提案は承認された。(2) については投稿規程は変更せず、編集委員会の運営の範囲内で対応することとし、提案は承認された。

1 3. その他

なし。

報告事項

1. ニュースレターの進捗状況について

澤田理事より、ニュースレター45号が無事発行された旨報告された。

2. その他

竹中理事より、前理事長からの申し送り事項として、丸川理事長の任期中に倫理規程の制度設計をしてほしい旨依頼された。

丸川議長が 17 時 50 分、閉会を宣言して審議を終了した。

以上。